



## JFA 第 22 回全日本 O-60 サッカー大会関東予選会 運営細則

- 試合前の練習は、試合開始 60 分前より 20 分前まで、各チーム人工芝ピッチ (E・F) の半面を使用して行なう。(チームの場所指定はしない)  
ボールを使用できるが試合を行っているピッチ方向へのキックを伴う練習は不可。
- 試合会場の天然芝ピッチでの練習は、ユニフォームに着替えた後、試合開始 15 分前より 10 分弱とする。但しペナルティーエリア内は使用不可とする。
- 試合開始 5 分前までに会場本部(4 審席)前にて先発選手の用具チェックを終了する。  
(本部・審判の指示に従う)
- 試合中のウォームアップは、ベンチ横もしくは人工芝の空きスペースにて行う。
- ハーフタイムのピッチ内練習は試合中の当該チームのみとする。ペナルティーエリア不可。
- テクニカルエリア:設置する。尚、戦術的指示はテクニカルエリア内からその1人の役員が伝えることが出来る。
- ゴミはすべて持ち帰る。出したゴミは自己管理をお願いする。  
予約いただいた弁当のゴミのみ回収可。人工芝南側の受付付近に持参願う。
- 各チームの更衣室控え場所を用意するので利用願う。貴重品は各自管理のこと。
- 喫煙は指定場所のみ、指定場所以外(含駐車場)での喫煙は不可。
- ピッチ内 (人工芝含むフェンスの内側) へは選手・役員以外は入場不可。

### 新型コロナウイルス感染防止対策について

- 大会 2 週間前から毎日検温し、体調管理を徹底する。
- 受付時に検温・手指消毒を行う。健康チェックシート(一覧)を提出する。
- 試合・練習以外およびベンチではマスクを着用する。
- 試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない。
- 両チームベンチへの挨拶を実施しない。
- ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない。
- 口に含んだ水を吐かない。
- ボトルを共有しないためマイボトルをピッチのライン外に置くことを可とする。給水タイムを原則実施する。
- 水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
- 万が一参加選手・役員の中から競技会終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、群馬県サッカー協会に連絡する。